

平成30年度第2回「まちかどコメンテーター」アンケート調査結果

まちかどコメンテーターの概要

(1) まちかどコメンテーターとは

市民の皆様「まちかどコメンテーター」になってもらい、その方々から市民目線の意見・提言を聴取するとともに、市民のニーズを把握し、市政運営の参考とさせていただくものです。

また、アンケートを通じて、市民の皆様の市政への関心・興味を深めることも目的としています。

(2) まちかどコメンテーターの選定方法

住民基本台帳から無作為抽出した市民2,500人にまちかどコメンテーターへの就任を依頼し承諾いただいた方と、一般公募に応募していただいた方から構成されています。

(3) 任期

平成29年7月1日～平成31年6月30日

(4) 人数

197人（男性92人、女性105人）

(5) 所管課

市民局 市民文化部 市民協働課

今回のアンケートの概要

テーマ (担当課)	市民農園について	(産業局 農政総務課)
	がん検診等の受診について	(健康福祉局 保健予防課)
調査期間	平成30年8月10日～8月31日	
送付数	197人	
回答率	68.5% (135人)	

(注) 構成比は小数点第2位以下を四捨五入して表示しているため、合計が合わない場合があります。

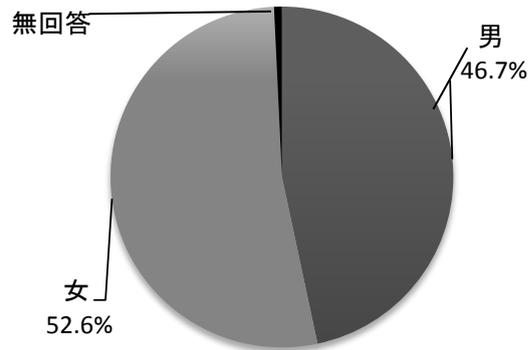
(注) 複数回答可の質問の構成比の合計は100%を超えることがあります。

(注) 自由記入の回答は、主な意見のみを記載しています。全文は市ホームページで公開しています。

回答者の構成

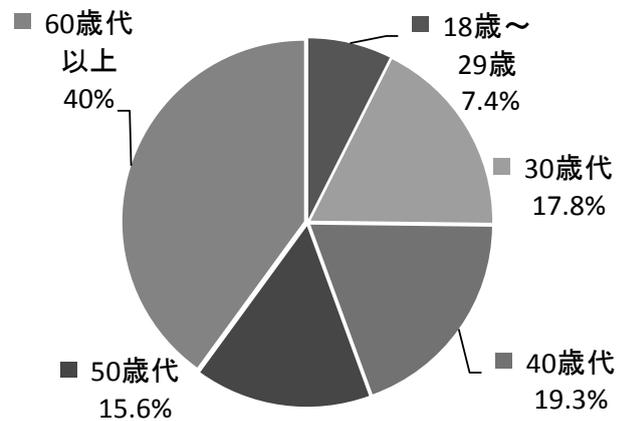
問1. 性別を選択してください。

選択肢	回答数	構成比
男	63	46.7%
女	71	52.6%
無回答	1	0.7%
合計	135	100.0%



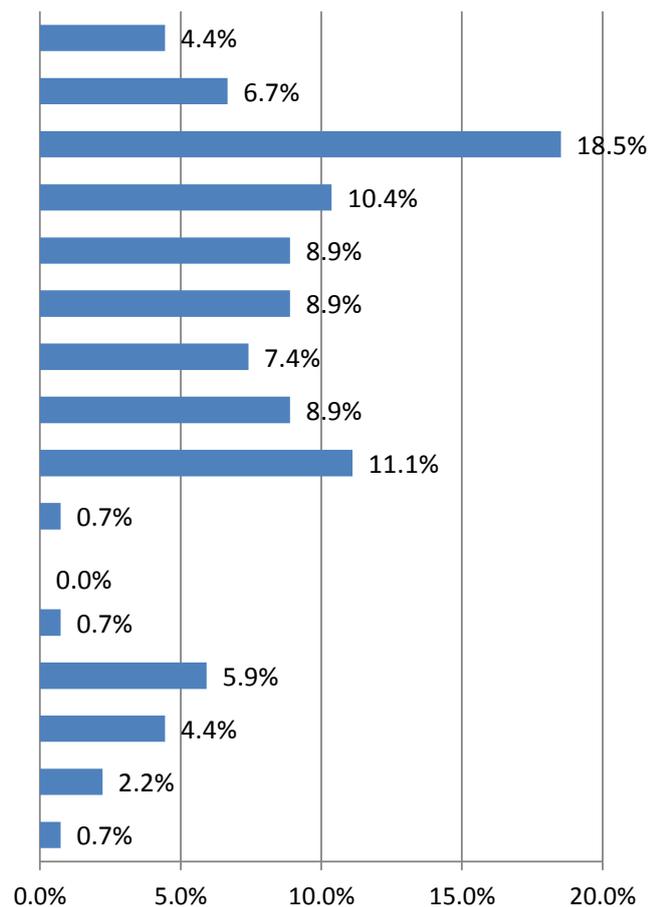
問2. 年代を選択してください。

選択肢	回答数	構成比
18歳～29歳	10	7.4%
30歳代	24	17.8%
40歳代	26	19.3%
50歳代	21	15.6%
60歳代以上	54	40.0%
無回答	0	0.0%
合計	135	100.0%



問3. 町名を記入してください。※ご記入いただいた町名を元に集計しています。

地域	回答数	構成比
中央地区	6	4.4%
上町地区	9	6.7%
鴨池地区	25	18.5%
城西地区	14	10.4%
武・田上地区	12	8.9%
谷山北部地区	12	8.9%
谷山地区	10	7.4%
伊敷地域	12	8.9%
吉野地域	15	11.1%
桜島地域	1	0.7%
東桜島地域	0	0.0%
吉田地域	1	0.7%
喜入地域	8	5.9%
松元地域	6	4.4%
郡山地域	3	2.2%
不明	1	0.7%
合計	135	100.0%



1. 市民農園について

【アンケートの目的】

近年、都市部住民の中には、「ゆとり」「やすらぎ」「いやし」を求め、農作業体験を希望する人などが増えています。

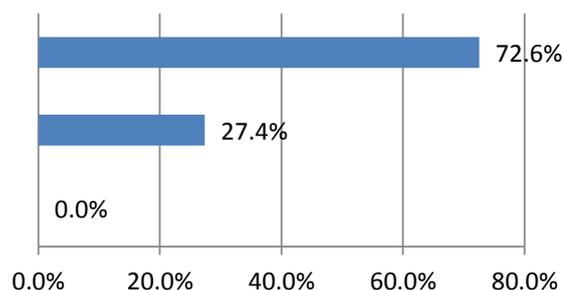
本市では、特に都市部に近い市民農園の人气が高く、昨年度より、ボランティアの協力を得て新たな農園づくりに取り組むなど、農作業体験を通じて、農業・農村への理解の醸成や、都市部住民との交流を通じた農村地域の活性化を推進しております。

つきましては、市民のみなさまのご意見や考え方などを把握し、今後の魅力ある市民農園づくりに反映するために、アンケートを実施しました。

【調査結果】

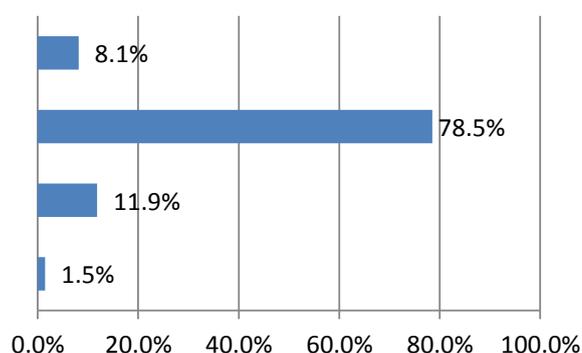
問4：あなたは市内に市民農園があることをご存知ですか。（ひとつだけ）

選択肢	回答数	構成比
知っている	98	72.6%
見たことはあったが、 名前は知らなかった	37	27.4%
無回答	0	0.0%
合計	135	100.0%



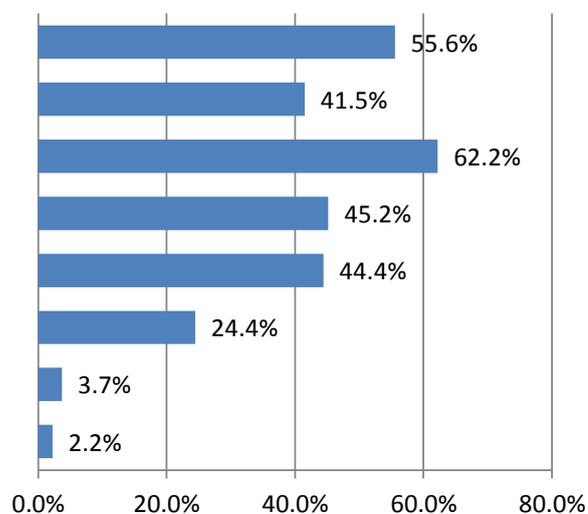
問5：市民農園を利用したことがありますか。（ひとつだけ）

選択肢	回答数	構成比
利用したことがある（利用している）	11	8.1%
利用したことがない	106	78.5%
利用したことはないが、 今後利用してみたい	16	11.9%
無回答	2	1.5%
合計	135	100.0%



問6：あなたが市民農園に求めるものは何ですか。（いくつでも）（N=135人）

選択肢	回答数	構成比
農作業の体験	75	55.6%
ストレス解消や健康増進	56	41.5%
余暇の充実	84	62.2%
食や農の大切さを学ぶ （子どもに教える）	61	45.2%
安全安心な農作物を自分で作る	60	44.4%
農園利用者との交流	33	24.4%
その他	5	3.7%
無回答	3	2.2%
合計	377	

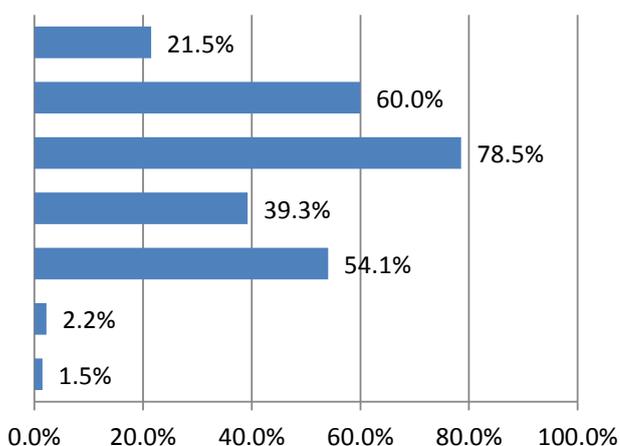


問6：その他の主な意見

- ・ 家族間の中が深まる、自然環境や命について感じ、考える機会になる
- ・ 野菜の作り方、育て方を知りたい

問7：市民農園で重視するポイントは何ですか。（いくつでも）（N=135人）

選択肢	回答数	構成比
区画の広さ	29	21.5%
利用料金	81	60.0%
自宅からの距離・通いやすさ	106	78.5%
農園の設備	53	39.3%
栽培方法の指導	73	54.1%
その他	3	2.2%
無回答	2	1.5%
合計	347	

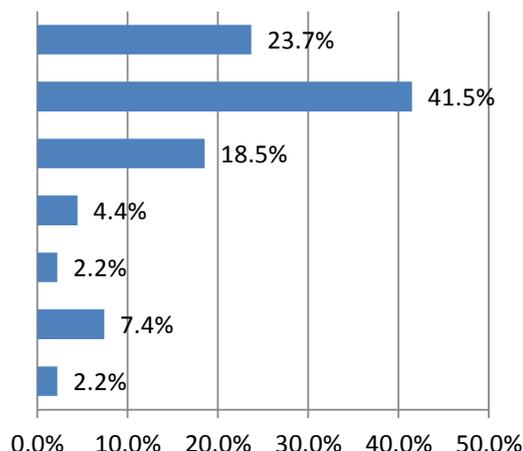


問7：その他の主な意見

- ・ 重視するものがない

問8：どのくらいの広さの区画が良いと思いますか。（ひとつだけ）

選択肢	回答数	構成比
20㎡未満	32	23.7%
20㎡～30㎡未満	56	41.5%
30㎡～50㎡未満	25	18.5%
50㎡～100㎡未満	6	4.4%
100㎡以上	3	2.2%
その他	10	7.4%
無回答	3	2.2%
合計	135	100.0%

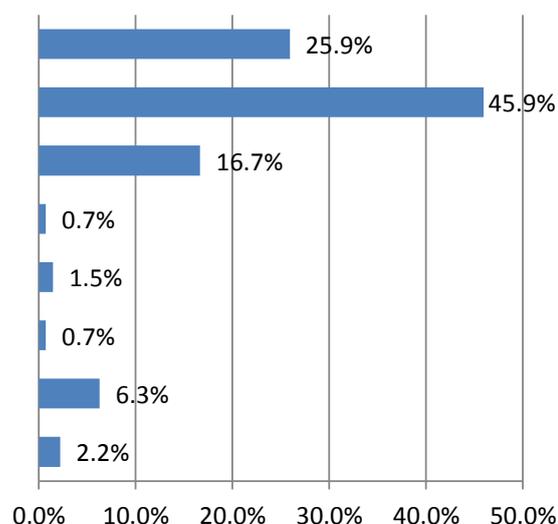


問8：その他の主な意見

- 適当な広さが分かりません
- 4、5畳ほどくらい

問9：1区画が約20㎡の場合、どのくらいの利用料金が良いと思いますか。（ひとつだけ）

選択肢	回答数	構成比
年間1,500円まで	35	25.9%
年間3,000円まで	62	45.9%
年間5,000円まで	22.5	16.7%
年間7,500円まで	1	0.7%
年間10,000円まで	2	1.5%
それ以上の金額でも利用する	1	0.7%
その他	8.5	6.3%
無回答	3	2.2%
合計	135	100.0%

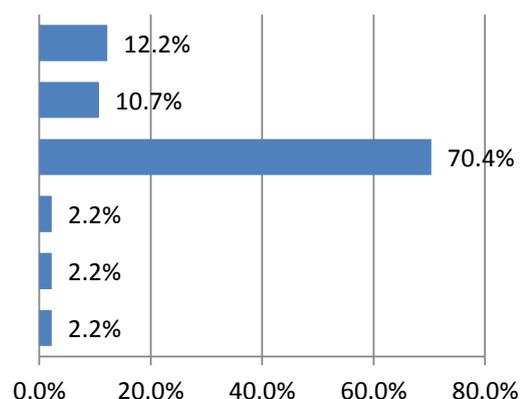


問9：その他の主な意見

- 現在の利用料金を知らないし、どれくらいが妥当か判断つかない
- 赤字にならない料金設定を望む
- 年収に準ずる

問10：市民農園までの交通手段はどのようなものが良いと思いますか。（ひとつだけ）

選択肢	回答数	構成比
徒歩	16.5	12.2%
自転車	14.5	10.7%
自家用車	95	70.4%
バスなどの公共交通機関	3	2.2%
その他	3	2.2%
無回答	3	2.2%
合計	135	100.0%

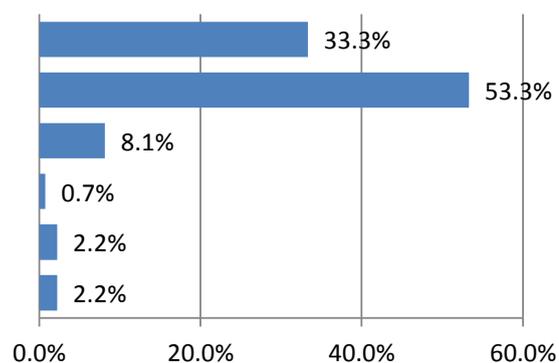


問10：その他の主な意見

- ・参加する人が考えればよい

問11：問10の交通手段で自宅からどのくらいの時間が良いと思いますか。（ひとつだけ）

選択肢	回答数	構成比
15分未満	45	33.3%
15分～30分未満	72	53.3%
30分～1時間未満	11	8.1%
1時間以上でもよい	1	0.7%
その他	3	2.2%
無回答	3	2.2%
合計	135	100.0%

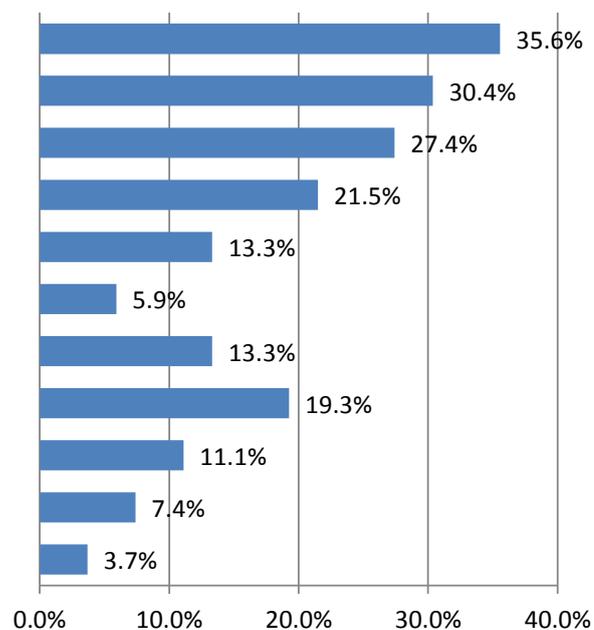


問11：その他の主な意見

- ・参加する人の個別の事情による

問12：市内のどのようなところに市民農園があると良いと思いますか。（いくつでも）（N=135人）

選択肢	回答数	構成比
中央地域（市街地周辺）	48	35.6%
谷山地域	41	30.4%
伊敷地域	37	27.4%
吉野地域	29	21.5%
吉田地域	18	13.3%
桜島地域	8	5.9%
喜入地域	18	13.3%
松元地域	26	19.3%
郡山地域	15	11.1%
その他	10	7.4%
無回答	5	3.7%
合計	255	

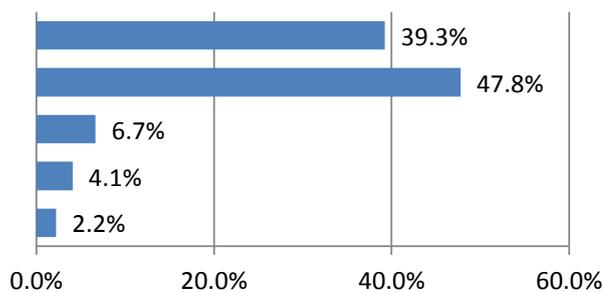


問12：その他の主な意見

- 各地区の住民が利用出来るよう均等に配分
- 犬迫には都市農業センターがありますが、抽選にもれた方々の為に近くにあればよい

問13：利用期間はどの程度が適当だと思えますか。（ひとつだけ）

選択肢	回答数	構成比
1年間	53	39.3%
2～3年間	64.5	47.8%
4～5年間	9	6.7%
その他	5.5	4.1%
無回答	3	2.2%
合計	135	100.0%

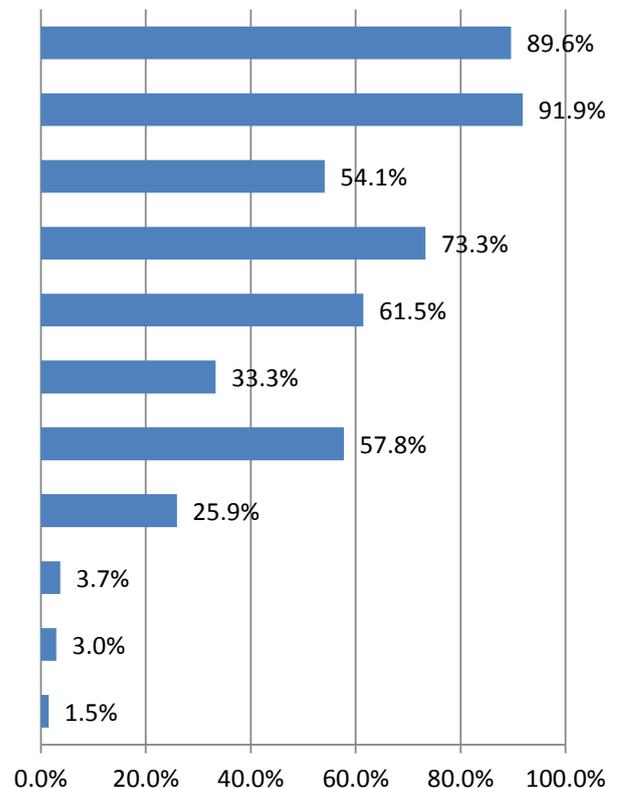


問13：その他の主な意見

- 作物により季節を跨ぐし、希望者の回転を考慮
- 利用者の希望による

問14：市民農園にどのような設備があると良いと思いますか。（いくつでも）（N=135人）

選択肢	回答数	構成比
水道など給水設備	121	89.6%
トイレ	124	91.9%
東屋など休憩施設	73	54.1%
駐車場・駐輪場	99	73.3%
クワや一輪車など貸出農具	83	61.5%
倉庫・物置	45	33.3%
野菜くずや雑草などの残渣・ゴミ捨場	78	57.8%
管理人事務所 （管理人・指導員が常駐）	35	25.9%
設備はいろいろなから利用料金が 安いほうがよい	5	3.7%
その他	4	3.0%
無回答	2	1.5%
合計	669	

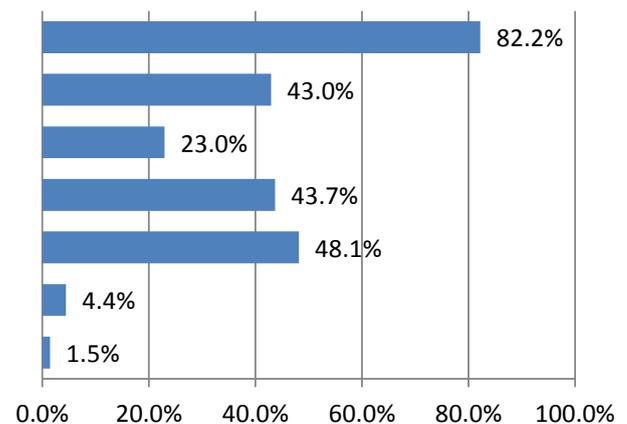


問14：その他主な意見

- ・施設は必要最小限にして、他は利用者負担にすべき

問15：市民農園の広報はどのような方法が効果的だと思いますか。（いくつでも）（N=135人）

選択肢	回答数	構成比
かごしま市民のひろば（広報紙）	111	82.2%
市などのホームページ	58	43.0%
市庁舎や関係施設での掲示	31	23.0%
テレビ・ラジオ	59	43.7%
新聞・折り込み広告	65	48.1%
その他	6	4.4%
無回答	2	1.5%
合計	332	

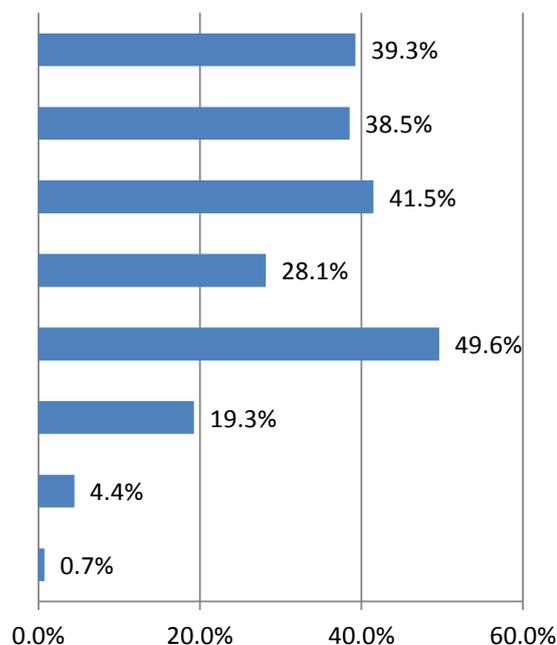


問15：その他の主な意見

- ・SNS
- ・町内会を通じた募集

問16：市内の市民農園にどのようなことを期待しますか。（いくつでも）（N=135人）

選択肢	回答数	構成比
数を増やしてほしい	53	39.3%
利用期間や広さを選べるようにしてほしい	52	38.5%
栽培の講習会などを開催してほしい（指導員を設置してほしい）	56	41.5%
資材や種苗の供給・販売をしてほしい	38	28.1%
利用者募集などの情報を広く周知してほしい	67	49.6%
農園内で交流イベントをできるようにしてほしい（収穫祭、バーベキューなど）	26	19.3%
その他	6	4.4%
無回答	1	0.7%
合計	299	



問16：その他の主な意見

- ・基本的に花だけを栽培する農園（ガーデニングを楽しむための農園）があってもよい

問17：市民農園について、どのようなことでも構いませんので、自由にご記入ください。

- ・希望者が多くなかなか抽選に当たらないとの声を聞きます。できる事ならもう少し農園数を増やしていただければいいのではと思います。
- ・若い世代で子供が小学生までの希望者を優先して農の学習が出来ればと思います。その場合の利用料金を考慮すること。安くする計算（納得出来る）にするべきだと思います。
- ・存在を知らない方が多いと思うので、もっと広報活動が必要だと思います。個人の利用より学校等団体での利用を広げるべき。子供。若い世代に広げるべき。
- ・市民農園の数は利用希望数に応じて適切にしてほしい。適切数は、1市民で判断困難である。利用期間や広さは選べると利用のニーズ対応ができると思う。ほとんどの市民は利用者募集について知らない。設備は最小限にして持続性重視で企画してもらいたい。

※各質問ごとの「その他の意見」については、大変多くのご意見をいただいておりますことから、市ホームページに掲載しております。

テーマ担当課（農政総務課）からのコメント

市民農園について、市民のみなさまのご意見や考え方などを伺う目的で実施したところ、多くのご回答やご意見をいただきまして、誠にありがとうございます。

今回のアンケート調査により、利用料金、設置場所、募集形態、付帯設備等に関する様々な回答をいただくことができました。その中で、みなさまの市民農園に対する関心の高さを確認することができました。

市内に市民農園があることを「知っている」と回答された方が72.6%である一方、実際に利用したことがあるという方はわずか8.1%と少なく、「情報を広く周知してほしい」というご意見も多くいただきました。効果的な広報については、「かごしま市民のひろば（広報誌）」が82.2%と高く、最も効果的であることが分かりました。市民農園に興味はあるものの利用するための情報が少ないことが伺えたので、より効果的な広報活動に努めてまいります。

今回の調査結果を活用して、より多くの市民のみなさまにご利用していただけるよう、魅力ある市民農園づくりに取り組んでまいります。

2. がん検診等の受診について

【アンケートの目的】

本市では、生活習慣病検診（元氣いきいき検診）を実施して、生活習慣病（がん、脳卒中、心臓病等）の予防・早期発見に努めているところです。

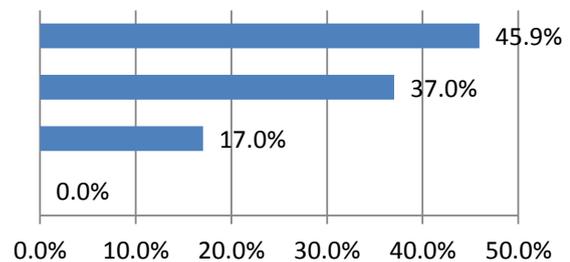
具体的には、国民健康保険や後期高齢者医療制度にご加入の方や60歳以上の方々などに「いきいき受診券」をお送りし、健康診査や胸部レントゲン、胃がん、大腸がん、乳がん、子宮がんなどの検診を市内の集団検診会場や医療機関などで比較的安価で受診していただいております。

市民の方々の健康診断や検診の認知度を把握し、市民の皆さまがより受診しやすい検診体制の構築に向けての参考とするためにアンケートを実施しました。

【調査結果】

問18：「いきいき受診券」を知っていますか。また、利用したことがありますか。（ひとつだけ）

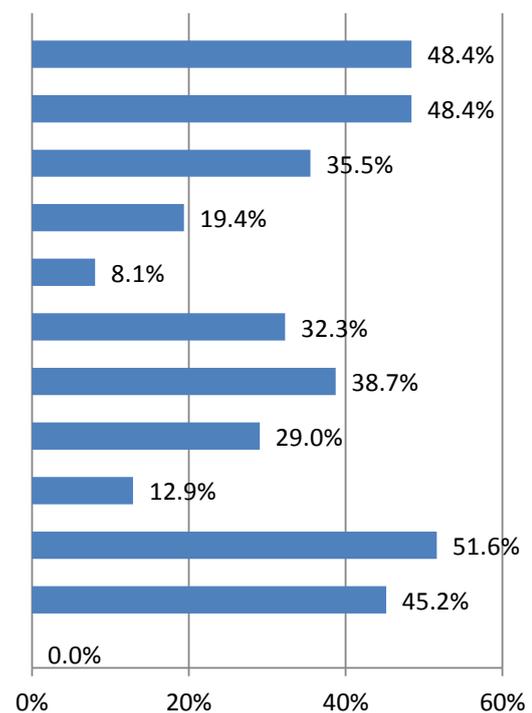
選択肢	回答数	構成比
利用したことがある	62	45.9%
知っているが利用したことはない	50	37.0%
知らない	23	17.0%
無回答	0	0.0%
合計	135	100.0%



問19：問18で「1. 利用したことがある」と答えた方に質問です。

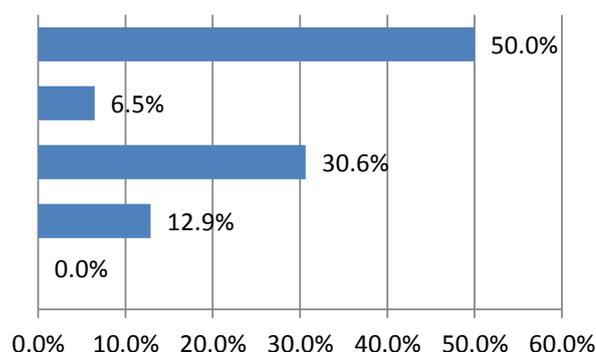
「いきいき受診券」を使って、何の検診を受診しましたか。（いくつでも）（N=62人）

選択肢	回答数	構成比
健康診査	30	48.4%
胸部レントゲン・肺がん	30	48.4%
大腸がん	22	35.5%
肝炎ウイルス	12	19.4%
前立腺がん	5	8.1%
胃がん	20	32.3%
腹部超音波	24	38.7%
骨粗しょう症	18	29.0%
歯周病	8	12.9%
子宮がん	32	51.6%
乳がん	28	45.2%
無回答	0	0.0%
合計	229	



問20：問18で「1. 利用したことがある」と答えた方に質問です。
 「いきいき受診券」をどれくらいの頻度で利用して受診していますか。（ひとつだけ）

選択肢	回答数	構成比
毎年	31	50.0%
2年に1回	4	6.5%
ときどき	19	30.6%
その他	8	12.9%
無回答	0	0.0%
合計	62	100.0%

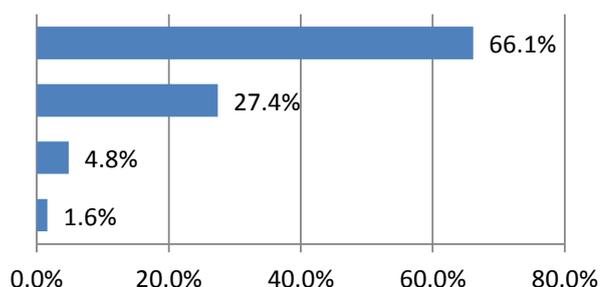


問20：その他の主な意見

- ・一回だけ利用した。まだ働いており会社で受診しているのであまり必要としない。
- ・貰ったら

問21：問18で「1. 利用したことがある」と答えた方に質問です。「いきいき受診券」を利用したことによって、健康に対する意識が向上しましたか。（ひとつだけ）

選択肢	回答数	構成比
向上した	41	66.1%
変わらない	17	27.4%
その他	3	4.8%
無回答	1	1.6%
合計	62	100.0%

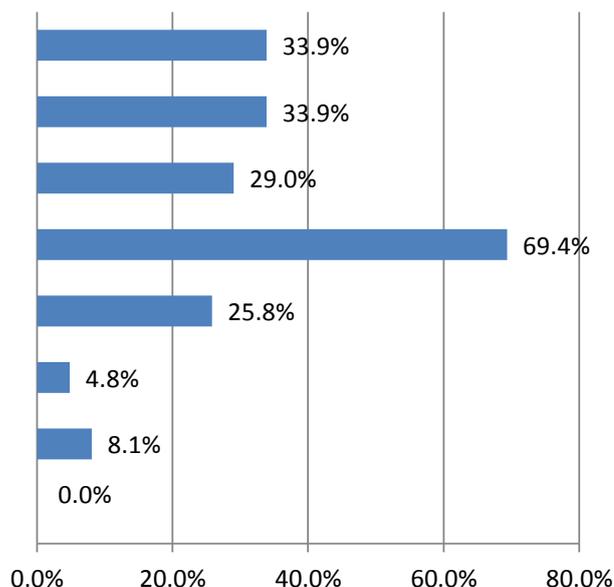


問21：その他の主な意見

- ・元々意識はしているので、向上はしていないが有難い。

問22：問18で「1. 利用したことがある」と答えた方に質問です。
本市のがん検診を利用してみて、要望がありますか。（いくつでも）（N=62人）

選択肢	回答数	構成比
検診会場が自宅に近いところにあったらよい	21	33.9%
土日や休日の検診を増やしたらよい	21	33.9%
ワンコイン（500円）や1000円などで受診できたらよい	18	29.0%
血液だけでわかるがん検診があればよい	43	69.4%
胃内視鏡検査を実施したらよい	16	25.8%
特にない	3	4.8%
その他	5	8.1%
無回答	0	0.0%
合計	127	

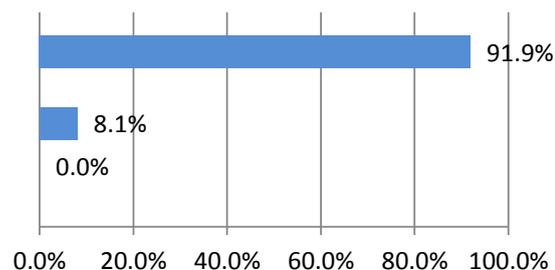


問22：その他の主な意見

- ・乳がん検診は50才以上は、片面からだけの撮影しかしてもらえないので50歳以上も両面撮影にしてほしい。

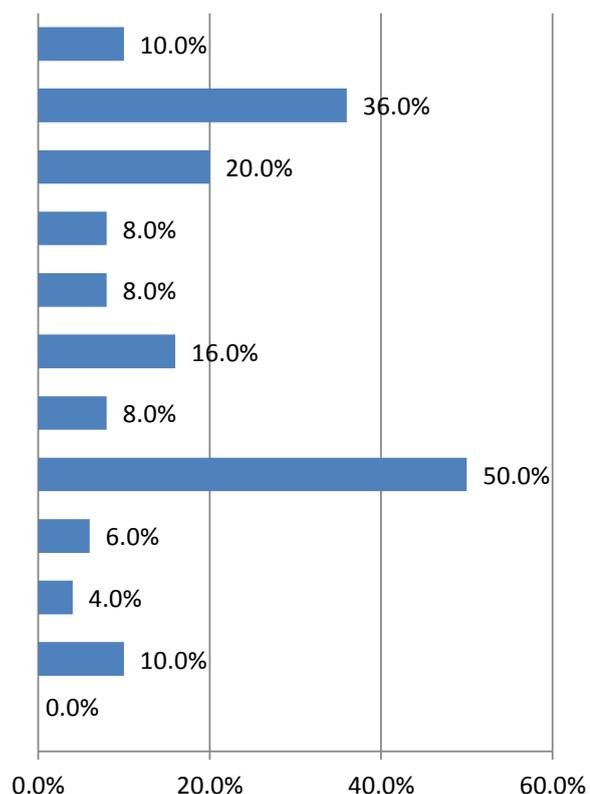
問23：問18で「1. 利用したことがある」と答えた方に質問です。
家族や親戚、友人などに、がん検診受診を勧めたいと思いますか。
または勧めたことがありますか。（ひとつだけ）

選択肢	回答数	構成比
はい（ある）	57	91.9%
いいえ（ない）	5	8.1%
無回答	0	0.0%
合計	62	100.0%



問24：問18で「2. 知っているが利用したことはない」と答えた方に質問です。
いきいき受診券を利用しなかった理由は何ですか。（いくつでも）（N=50人）

選択肢	回答数	構成比
検診会場が自宅から遠いから	5	10.0%
時間を作るのが難しいから	18	36.0%
土日や休日に検診がないから	10	20.0%
どこでやっているか分からないから	4	8.0%
自己負担金が必要であるから （自己負担金が高い）	4	8.0%
体に異常がなく自分には必要ないから（健康である）	8	16.0%
治療中であるから	4	8.0%
職場で検診があるから	25	50.0%
受診するのがこわいから	3	6.0%
特になし	2	4.0%
その他	5	10.0%
無回答	0	0.0%
合計	88	

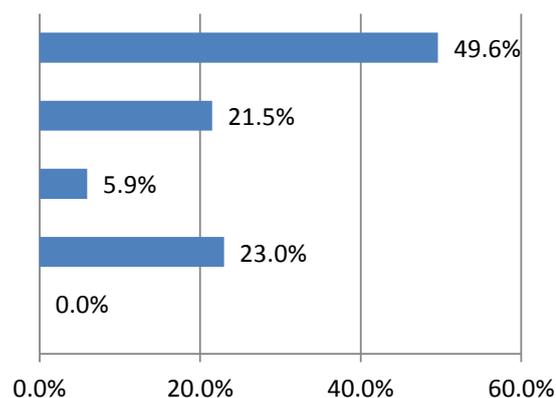


問24：その他主な意見

- かかりつけ医で診てもらっている
- 検診は大事だと思うが、時間を作るのが面倒だから。また自分の年齢が対象の検診が少ないから。

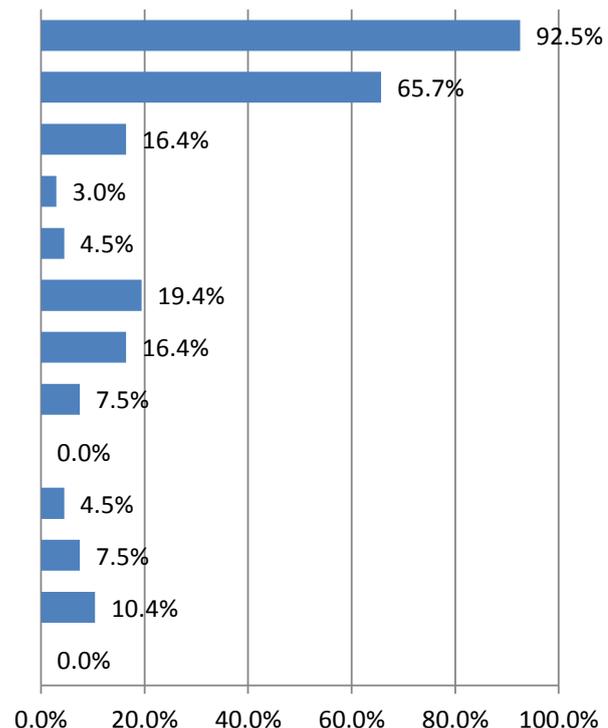
問25：あなたが加入されている健康保険を教えてください。（ひとつだけ）

選択肢	回答数	構成比
社会保険（健康保険組合や共済組合、協会けんぽ等）の本人	67	49.6%
鹿児島市国民健康保険	29	21.5%
後期高齢者医療制度	8	5.9%
その他（社会保険の扶養など上記以外）	31	23.0%
無回答	0	0.0%
合計	135	100.0%



問26：問25で「1. 社会保険の本人」と答えた方に質問です。
 ご自分の職場では、何の検診が行われていますか。（いくつでも）（N=67人）

選択肢	回答数	構成比
健康診査	62	92.5%
胸部レントゲン・肺がん	44	65.7%
大腸がん	11	16.4%
肝炎ウイルス	2	3.0%
前立腺がん	3	4.5%
胃がん	13	19.4%
腹部超音波	11	16.4%
骨粗しょう症	5	7.5%
歯周病	0	0.0%
子宮がん	3	4.5%
乳がん	5	7.5%
その他	7	10.4%
無回答	0	0.0%
合計	166	

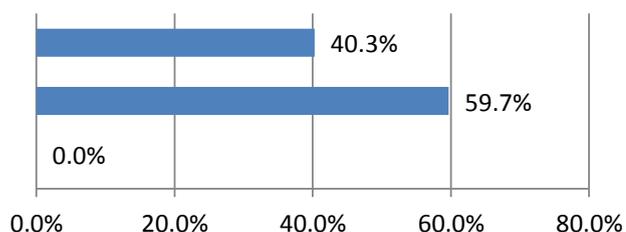


問26：その他主な意見

- ・血液検査
- ・胃（カメラ）大腸ガン（内視鏡）は自前でしています。

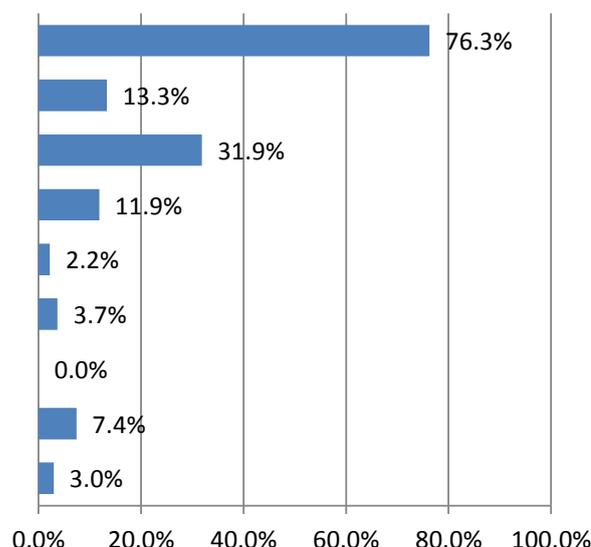
問27：問25で「1. 社会保険の本人」と答えた方に質問です。
 職場で行われていない各種がん検診を、社会保険本人の方でも「いきいき受診券」の制度を利用して、受けられることを知っていましたか。（ひとつだけ）

選択肢	回答数	構成比
知っている	27	40.3%
知らない	40	59.7%
無回答	0	0.0%
合計	67	100.0%



問28：市からの健康に関するお知らせを何で見たことがありますか。
 (いくつでも) (N=135人)

選択肢	回答数	構成比
かごしま市民のひろば(広報紙)	103	76.3%
インターネット	18	13.3%
町内会の回覧板	43	31.9%
市電・市バスのポスター	16	11.9%
公民館等の掲示板やパンフレット	3	2.2%
保健所や保健センター	5	3.7%
見たことがない	0	0.0%
その他	10	7.4%
無回答	4	3.0%
合計	202	

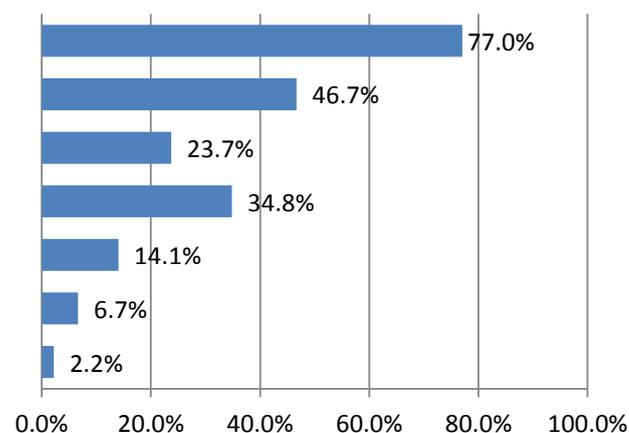


問28：その他の主な意見

- ・いきいき検診のお知らせ=受診券
- ・見ているのだろうが、どのような内容か思い出さない。

問29：健康に関する情報をどこから手に入れていますか。(いくつでも) (N=135人)

選択肢	回答数	構成比
新聞・テレビ・ラジオ	104	77.0%
インターネット	63	46.7%
書籍	32	23.7%
友人・知人	47	34.8%
行政機関	19	14.1%
その他	9	6.7%
無回答	3	2.2%
合計	277	



問29：その他の主な意見

- ・病院やNPO医療法人からの資料
- ・講演会、健康教室
- ・職場

問30：生活習慣病やがんにかからないように、予防のために心掛けていることは何かありますか。（回答用紙に具体的にご記入ください）

・毎日ウォーキングを行い、バランスの良い食事や毎年いきいき受診を利用し全ての検査を受け数値をチェックしている。

・①食生活②運動③くよくよしない④趣味を持つ

・食べすぎ注意。生活リズムを整える。外出する機会を作る。人とふれあう。煙草の煙を避ける。煙草を吸わない。熱いものを食べたり飲んだりしない。お酒は適量。環境、生理周期に応じた体調管理。病院受診。

・40年以上タバコを吸っていましたが平成29年2月1日をもって禁煙に成功しました。

・検診を受ける

・現在がん治療中です。今更なのですがストレスためない。食事に気配りするという事です。しかし、同じようにしていても病気になる人はなる。ならない人はならない。そう思っています。前向きに行くしかありません。

・ガンを防ぐための12か条

問31：「いきいき受診券」や鹿児島市の各種検診について、どのようなことでも構いませんので、自由にご記入ください。

・今年初めて利用する予定。予約の対応が良かった。助かる。

・県や市や民間職場等の健診データなどのすべてをデータベース化し、無駄のない健康指導を行えるようにしたらどうでしょうか？

・最近では集団の検診での判断ミスのニュースをみた。集団だと見落とされがちなのかなあ〜と少し心配している。そのような検診をたくさんうけても意味がないので、しっかりとミスがないように取り組んでもらいたい。意識を高く持って仕事をしてほしい。

・自己負担金があることも含め、時間を作るのがおっくうです。まだ、若いからかもしれませんが。

・高齢者の医療費の自己負担が軽いのに越したことはないが1割負担はどうか。1000円の負担で両手に抱える程の薬をもらう。高齢者が益々増えていく現状を見れば、制度を維持するうえで高齢者にも応分の負担を求めるべきだ。

・企業を通じて、「いきいき受診券」等の制度がある事を教えてもらわないと、社会保険の人は知る機会が少ないと思う。予算を組んでいるのであれば、積極的に周知すべきだと思う。

・定期的に健康診断が受けられ、有り難いです。特に、70歳を過ぎて費用負担の少ないのも感謝です。できれば、年を重ねるとバリウムによる胃がん健診は、事後のバリウム排出が大変です。胃内視鏡の検査になればとても有り難いです。

【テーマ担当課（保健予防課）からのコメント】

今回のアンケートでは、半数近くの方が「いきいき受診券」を知って利用されていることが分かりました。その一方で、自己負担金が必要だからとか時間がないなどの理由でご利用いただけていないことも分かりました。

また、対象の方の半数の方が社会保険の本人で、職場での検診を受診されている状況がわかりました。一方で、職場での検診でも実施されていない検診の種類もあることから、今後とも、「いきいき受診券」の制度を利用して社会保険本人も受診できることをPRしたいと考えています。

本市のがん検診に対する要望が多かった血液検査だけでわかるがん検診については、国内でも様々な研究が進められている段階であり、今後の成果等を見守ってまいりたいと考えています。

市民の皆さまが今後とも「いきいき受診券」を利用してご自分の健康管理の一助になれるよう、より受診しやすい検診体制の構築に努めてまいりたいと考えております。

ありがとうございました。

問32：今回のテーマに限らず、鹿児島市政に対してご意見・ご提言があれば、自由にご記入ください。いただいたご意見・ご提言は速やかに所管部局に伝えて、市政運営の参考とさせていただきます。

子どもが放課後等、デイサービスを使用していますが、今回の制度改正で事業所の方がとても困っています。利用しているものとしてもとても納得できるものではありません。市としてはこのことをどう捉えているのでしょうか。利用している人たちの意見を全く聞かず、事業所が運営できないような状態に追いやっている状況に憤りを覚えます。軽度の子供は利用するなということでしょうか。早急に見直しを行ってほしいと思っています。

天文館地区が2019～2020年にはとても変わると思い、とても楽しみです。今は、どこもかしこも工事だらけです。

「まちかどコメンテーター」制度等、市民目線の市政に満足して、期待する。市民としてできることは取組します。

今までアンケートに答えてますが、ちょっと意味のないものが多いと思います。このアンケートが活かされるのでしょうか。

子どもたちが屋内で遊べる場所を提供していただきたい。今年のように夏、暑すぎると外で遊べないし、結局家の中にいることになる。天候の悪いときなどの遊び場所もないので、なにか提供していただきたいです。あと、鹿児島は虫歯になる確率が非常に高いと伺いました。定期的にハブラシの提供や、講習があると良いのでは、と思いました。

※各質問ごとの「その他の意見」については、大変多くのご意見をいただいておりますことから、市ホームページに掲載しております。

☆☆ご協力ありがとうございました！☆☆